

2019年11月13日

各位

会社名 株式会社ドリコム  
代表者名 代表取締役社長 内藤 裕紀  
(コード番号：3793 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 後藤 英紀  
電話番号 03-6682-5700

## スマートフォン向けゲームアプリ及びブラウザゲームの譲受に向けた 基本合意に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、株式会社イグニス（以下、「イグニス社」といいます。）より、同社の連結子会社である株式会社スタジオキングが提供・運営するスマートフォン向けゲームアプリ『ぼくとドラゴン』及びブラウザゲーム『猫とドラゴン』の2タイトル（以下、譲受タイトルといいます。）を譲受（以下、「本件」といいます。）することを決議し、同譲受に関する基本合意を締結いたしましたので、下記お知らせいたします。

### 記

#### 1. 譲受の理由

当社、ドリコムでは、スマートフォン向けゲームアプリの開発・運用を主力事業とし近年事業拡大を続けてまいりました。特に2015年以降は、他社IPを活用したゲームアプリの開発・運用にリソースを集中的に投下するIP戦略の下、IPゲームアプリの開発・運用におけるノウハウを蓄積し、IPゲームアプリの開発・運用はドリコムの強みと認識しております。

ドリコムが属するスマートフォン向けゲームアプリ業界は年々競争が進み、各タイトルに要求される品質水準の高まりやそれに伴う開発費の上昇、また既存のゲームタイトルのロングライフ化など様々な変化が見られます。このような環境下、変化に対して柔軟に対応する重要性も一層高まっております。

そうした中、この度イグニス社より本件に関する提案を受け、人気の既存ゲームアプリを譲受することにより、運用ポートフォリオの経済的かつ効率的な拡大が可能と判断し、基本合意を締結し譲受の検討

を進めることといたしました。

同社より譲受する2タイトル、特に『ぼくとドラゴン』は、リリースから5年が経過した今もユーザーの皆様の高い支持を継続的に獲得している人気ゲームタイトルで、ゲームIPとしてもマーケットにおいて高いプレゼンスを有する良質なコンテンツと考えており、ドリコムの有する強みを活かすことで一層の成長を期待できると考えております。

本件完了後、運営移管が行われた場合においても、ドリコムの有するゲームアプリ運用の知見とノウハウを活かし、現在と変わらぬ高品質なサービスの提供を目指してまいります。

## 2. 譲受の概要

### (1) 譲受の内容

以下のゲームタイトルを譲受いたします。

『ぼくとドラゴン』

『猫とドラゴン』

なお、上記2タイトル合計の2019年9月期の売上高は2,133百万円、営業利益は511百万円となります。

※譲受内容に関する詳細については、現在協議中であり確定次第お知らせいたします。

### (2) 譲受価額及び決済方法

520百万円（予定）

最終的な譲受価額については、今後実施する各種精査の完了後に決定する予定です。また、決済方法につきましても、今後イグニス社と協議の上、決定いたします。

## 3. 相手先の概要

(1) 名 称	株式会社イグニス	
(2) 所 在 地	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長	錢 鋨
	代表取締役 CTO	鈴木 貴明
(4) 事 業 内 容	アプリ事業	
(5) 資 本 金	2,234 百万円 (2019 年 9 月末時点)	
(6) 設 立 年 月 日	2010 年 5 月 31 日	
(7) 大株主及び持株比率 (2019 年 9 月末時点)	錢 鋨	27.13%
	鈴木 貴明	27.13%
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません

4. 日程

(1) 取締役会決議日 基本合意契約締結日	2019年11月13日(水)
(2) 譲渡・譲受契約締結日	2019年11月～12月中(予定)

※譲受日の詳細については、決定次第お知らせいたします。

5. 会計処理の概要

現在精査中のため、確定次第お知らせいたします。

6. 今後の見通し

2020年3月期の連結業績に与える影響は精査中です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上